

古道を辿り、歴史の源へ

観光ガイド



山の辺の道を行く

天理 TENRI TOUR GUIDE



どこにもない、6つの好奇心

観光ガイド

天 てんり 理

TENRI TOUR GUIDE



H30.3.20,000

# 山の辺の道を行く

どこまでも青い空、季節をあざやかに映す山、  
 長閑で澄んだ空気、歴史を伝える文化遺産の数々。  
 そこには街にあるような高いビルも、流行もありませんが、  
 何千年もの時間に磨かれた、  
 ここにしかない風景と文化があります。

日本最古の道「山の辺の道」  
 はるか縄文、弥生に源を持ち、  
 今もおお未来へ続いていく道。  
 ここを訪れた人は皆こういいます。  
 私は今、日本史を歩いている、  
 そして今、その先の歴史に  
 足跡を刻んでいるのだと。  
 そして、訪れた人はこう思います。  
 初めて歩くのにどこか懐かしい。  
 何度も歩いているのに新しい。



## 天 TENRI 理

### 目次

● Aサイド

- A3 山の辺中央エリア
- A7 山の辺南エリア
- A9 山の辺北エリア
- A11 龍王山エリア
- A13 大和高原エリア

● Bサイド

天理の魅力を紹介した  
 Bサイドはウラ扉より  
 ご覧ください。

### 日本最古の道

約2kmの等間隔で南北に伸びる  
 上ツ道、中ツ道、下ツ道。これらに  
 山の辺の道を加え、大和の古道と  
 呼ばれています。なぜこのように  
 道が敷かれたのかは謎で、巨大建  
 造物の資材運搬用、軍事用とも言  
 われています。



# 山の辺中央エリア

## 悠巖

ゆうげん

神話が息づく最古の宮。  
悠々として最古の道にして立つ。

### 1 石上神宮「いそのかみじんぐう」

どこか違う世界に迷い込んだような錯覚  
最古にして最高の神社

神さぶる杜の中に日本最古の壮重雄健な拜殿、幻の大寺・内山永久寺から移築された撰社出雲建雄神社拜殿など国宝が並び建つ境内を自由に歩く鶏たちがつくる風景は、異世界のような悠巖な雰囲気漂います。また神庫(ほくら)に多くの宝物が収蔵されていることでも有名で、369年頃、百済王が倭王に献じたのとは、といわれる七支刀(ななつさやのたち)は、神話の世界からそのまま現れたかのような妖巖な姿に凄みを感じます。

MAP A・F 5



緩やかな参道・木造の鳥居・古代の社を進み社殿へ



内山永久寺の鎮守住吉社の拜殿を大正3年に石上神宮に移築した出雲建雄神社拜殿(国宝)

鎌倉時代末期に建造された楼門



愛嬌のある神鶏が  
出迎えてくれます



石灯笼に囲まれて  
鎮座している牛の像



七支刀表面  
(国宝)

剣の両面には、古代史を解き明かす61文字の金象嵌の銘文が！



3

### 3 内山永久寺跡

「うちやまえいきゅうじあと」  
栄華を伝える池と桜

かつては「西の日光」と呼ばれ五町四方の寺域と五十余の堂塔を有する大寺院でしたが、今では本堂池だけがその面影をかすかに伝えるのみ。桜の頃はベストショットの場所として知られます。

MAP A・F 5

### 4 夜都伎神社

「やとぎじんじや」  
春日大社と縁深い隠れた名社

別名春日神社と呼ばれ奈奈の春日大社と同じ四神を祀っています。その縁は深く明治維新まで春日大社へ神饌を献供し、若宮社殿と鳥居を下げられるのが例で、今の本殿も明治39年に移築されたものです。

MAP A・G 5

### 5 市座神社

「いちざじんじや」  
福の神がおふたり鎮座

境内には福を呼ぶ妙見菩薩を祀る妙見社と、市の守り神を祀る恵美須神社。「なぜここに？」の訳はここ一帯が江戸時代、伊勢に通じる道として栄え、市など開かれていたから。今も市場の守護神として、毎年1月7・8日には商売繁盛を祈願する「八日恵美須祭」で賑わいます。

MAP A・F 6

### 6 旧宿場町・旧市場跡

「丹波市町」  
江戸時代に迷い込む町並み

吉野・伊勢への交通路として発展した上街道の往時を今に残す旧家、商店、市場跡がそのまま軒を並べます。ここは今も江戸時代の雰囲気を感じさせます。

MAP A・F 6

### 2 天理駅前広場

「てんりえきまへひろば」  
天理駅前古墳が登場！

市内に約1600基ある古墳をモチーフにデザインされた駅前広場は、多くの遊具が遊び心をくすぐります。カフェやサイクルショップ、アンテナショップなどもあり、天理の魅力が詰まったにぎわいの拠点です。

MAP A・F 7

### 山の辺の道南コース



### 上街道コース



### 旧宿場町・旧市場跡

「丹波市町」  
江戸時代に迷い込む町並み

吉野・伊勢への交通路として発展した上街道の往時を今に残す旧家、商店、市場跡がそのまま軒を並べます。ここは今も江戸時代の雰囲気を感じさせます。

MAP A・F 6

その長さ約1km！  
県下一長いアーケード街。  
青果店、洋品店、神具店ほか  
食事処や名品店がずらり！





# 山の辺南エリア



「花麗」  
きれいな花

本殿から池を挟んだ側からがベストショットポイント！



彩、薫、雅、凜……その寺は古道に四季を麗しく描き出す。

## 崇神天皇陵・史跡櫛山古墳

時も見渡す？美しい眺め

大和平野を一望する大和朝廷の創始者・第10代崇神天皇の陵墓(242m)です。また隣接の史跡櫛山古墳は、双方中円墳という珍しい墳形が特徴です。

MAP A・J 5

## 天理市 トレイルセンター

山の辺情報だけじゃない、単なる休憩施設じゃなく、観光コンシエルジュが常駐しており、文化財の展示や地域産品の販売、レストランもあります。

MAP A・J 5

Wi-Fi

## 長岳寺

「ちょうがくじ」

春夏秋冬、それぞれに趣のある美景「花寺」と讃えられる古刹

弘法大師が開いたとされる名刹。わが国最古の玉眼仏である本尊の阿弥陀三尊像をはじめ、貴重な文化財を今に伝えます。また、四季折々の美しさも必見！春のつじや秋の紅葉と季節ごとに様々な風情が楽しめます。

MAP A・J 5



## 景行天皇陵

「けいこうてんのうりょう」

日本武尊の父と伝えられる第12代景行天皇の陵墓。全長約300mの威風堂々とした姿は、4世紀の古墳としてはわが国随一の大きさを誇ります。

MAP A・K 5



## 伊射奈岐神社

「いさなぎしんじや」

天神山に鎮座

伊射奈岐神社は、天神山古墳を境内地とします。創祀は未詳ですが、古来、天神社と称され、中世楊本郷の信仰の中心であり、江戸時代には柳本藩の藩社となっています。

MAP A・J 5

凜とした気を漂わす姿は、ここならではの！

## 衾田陵

「ふすまだりょう」

大和古墳群北に眠る皇后の陵墓

奈良県でも有数の前方後円墳が集まる大和古墳群の北にある全長約234mの古墳。継体天皇の皇后、手白香皇女(たしろかのひめみこ)の陵墓とされています。

MAP A・I 5

## 人麻呂万葉歌碑

「ひとまろまんようかひ」

刻まれるのは、悲しき心の歌。引手山＝龍王山のふもと、衾田陵を遠くに眺める静かな場所にボツンと佇む碑。そこには人麻呂の悲歌が刻まれています。「念道を行けば、生けりともなし」

MAP A・I 5



## ちよつと寄り道!

三輪山が描く穏やかな稜線を遠くに眺めながらのんびり畳のお部屋で和風コーヒーがいただける茶処です。

MAP A・K 5



## 専行院

「せんぎょういん」

信長の弟、縁の菩提寺。柳本は、織田信長の弟で茶人としても知られた織田長益の藩地。その菩提寺であるここには、長益をはじめ歴代柳本織田藩主の墓が残っています。

MAP A・J 6

## 柳本藩邸・陣屋絵図

「やなぎもとほんていじんやま」

重要文化財にも指定される現在の建物は再建(昭和41年榎原神宮境内(文華殿)に移築されたものですが、まるで城の様子であった江戸時代の様子は陣屋絵図に見ることが出来ます。

MAP A・J 6

## 大神神社

「おおかみ」

別名「三輪明神」。本殿は無く三輪山そのものが御神体です。

MAP A・M 5

## 月山記念館

「がつさん」

刀工月山派の刀剣を展示。日本刀の鍛錬場もあります。

MAP A・M 5

## ちよつと足も延ばせば!



※「鏡」の写真はレプリカです。



5



# 山の辺北エリア



1 「ひとまるとうたづか」  
天理ゆかりの万葉集第一の歌人  
歌碑に思いを馳せて  
治道山柿本寺は、もともと柿本氏の氏寺。  
ここに柿本氏の一族、櫛本生まれと伝え  
られる歌聖柿本人麻呂の遺髪を葬ったと  
いう歌塚があります。この歌塚は、享保17  
年に柿本寺の僧や歌人によって建てられ、  
表面の文字は後西天皇の皇女宝鏡尼の筆  
により書かれます。MAP A・C 6

この地で生まれた歌詠みの創作は、  
今も山の辺を魅了する。

2 「わにしたじんじや」  
重要文化財、その下には…?  
桃山時代の様式を持つ、切妻造りの  
檜皮葺きの社殿。重要文化財に  
も指定されるこの社殿は、なんと  
前方後円墳上に建っています。MAP A・C 6



影媛伝説  
5世紀末、2人の男が影媛を巡って争った悲恋伝説を「日本書紀」は伝えます。  
和爾下神社には、影媛あはれと題する歌碑が建っています。  
石の上 布留を過ぎて 薦枕 高橋過ぎ 物多に 大宅過ぎ 春日  
春日を過ぎ 妻隠る 小佐保を過ぎ 玉笥には 飯さへ盛り  
玉盃に 水さへ盛り 泣き沾ち行くも 影媛あはれ



3 「ありわらじんじや」  
在原神社  
六歌仙・業平ゆかりの地  
「伊勢物語」のモデルとされる  
美男子・在原業平と父の阿保  
親王を祀る社。かつてはその  
居があったと言われますが、  
今は「井筒」の題材となった  
井戸が残るのみです。MAP A・D 7

4 「せきあかつちやまこふん」  
史跡赤土山古墳  
「とうだいじやまこふん」  
東大寺山古墳  
史実を決める貴重な出土も  
どちらにも全長100mを超える大型古  
墳。赤土山からは家形埴輪、円筒埴輪、朝  
顔形埴輪。東大寺山からは家形の飾りを  
付けた三葉環頭大刀や金象嵌をもつ大  
刀が出土しています。MAP A・C 6



5 「せんやまのみち」  
伝・山の辺の道  
ハイキングコースの  
定番は山の辺の道で  
すが、古くから地元  
に伝わる道はこちら。  
かつて影媛が悲しみ  
に暮れながら辿った  
道はこちらなのかも  
しませんね。MAP A・A・S 6

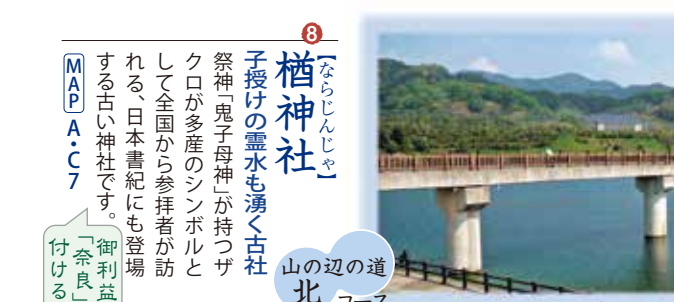
ちよっと足を延ばせば

11 弘仁寺(奈良市)  
小高い山の上に、本堂  
を中心に寺堂が建ち  
並ぶ穏やかな行末。MAP A・B 5



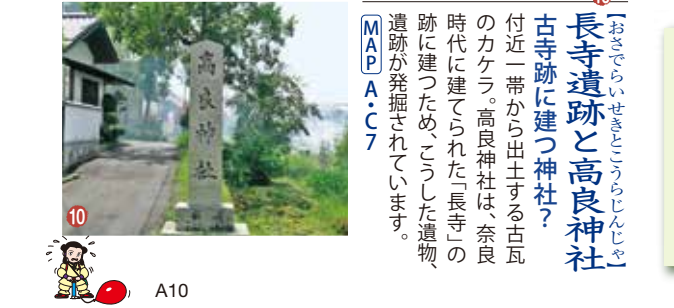
6 「うまだしのまちなみ」  
馬出の町並み  
さながらタイムスリップ!  
上街道と高瀬街道が交わ  
るこの一帯は、古くから商  
業が活発。荷を運ぶ馬をつ  
ないだ「馬つなぎ」の遺構  
が残る町並みに古き良き  
時代の薫りが漂います。MAP A・C 7

7 「かぼちややくし」  
かぼちや薬師  
初なりかぼちやを忘れずに  
好物のかぼちやの初なりを  
供へると、目や耳の病を  
治してもらえるととして親  
しまれる「木造薬師如来座  
像」が祀られています。MAP A・C 7



8 「ならじんじや」  
榊神社  
子授けの霊水も湧く古社  
祭神「鬼子母神」が持つザ  
ク口が多産のシンボルと  
して全国から参拝者が訪  
れる、日本書紀にも登場  
する古い神社です。MAP A・C 7

御利益で子供を授かると、  
「奈良」の字を名前に  
付ける習わしがあったそう



# 龍王山 エリア

「千望」  
せんぼう



「南北山城絵図」(北浦家蔵)

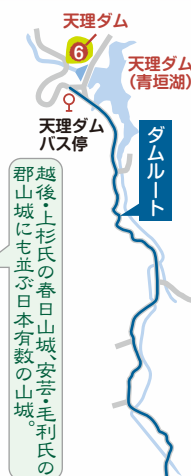
龍王山歴史  
との道  
コース

はるか数千の時を眺めるように。  
広がる眺望に思いを馳せて。

## 1 龍王山 「りゅうおうざん」

自然と歴史散策、そして大パノラマ山の辺を見守る懐深き山  
柿本人麻呂の歌にも詠まれた標高586mの青垣山系で最も高い山。頂上へ向かう道は四季折々に豊かな表情を見せる自然が一杯で、野鳥たちのさえずりを聞きながら、様々な史跡や城跡などを見ることが出来るハイキングコースです。また、頂上からの眺めは絶景！大和三山を含む奈良盆地、さらに条件を整えば大阪湾や明石海峡大橋までを望むことができます。

MAP A・J3



## 2 龍王山城跡

「りゅうおうざんじょうあと」  
美しさと堅牢を備えた名城  
1532〜1555年、中世の豪族・十市遠忠が築いた大和を代表する山城。城郭は別城一郭の構えといわれ、山頂付近の南城跡、北尾根の北城跡に、その素晴らしき城の名残を見ることができます。MAP A・J3



## 5 藤井・田龍王社

「ふじい・たりゅうおうしゃ」  
水源を静かに守る祠  
龍王山にある水源を祀る2つの祠のひとつ。こちらは東側への流れを祀っているといわれています。祠の前には小さな池があり、静かに水を湛えています。

MAP A・J3

## 雨乞い信仰

龍は水の神様として古来より信仰されてきました。ここ龍王にいても同様で、山中に湧き出る水源に龍を祀り、これに湧き出す社として崇めました。古来、農業雨が少ない時にはこの地方では、乞いが行われていたようです。

ダム湖は愛称「青垣湖」、龍王山ダムルート  
の起点にもなります。

## 6 天理ダム

春は桜の名所となる憩いの場  
ダム湖畔には公園や広場が何か所もあり、憩いの場として人気です。また、春は桜の名所として賑わいを見せます。

MAP A・G2

## 4 龍王山古墳群

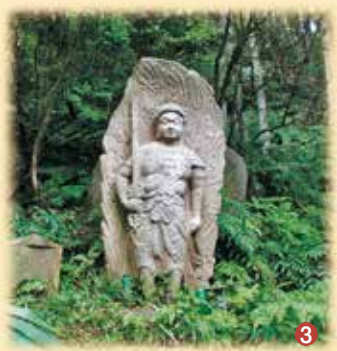
「りゅうおうざんこふんぐん」  
なぜ、こんな高地にたくさん？  
丸い墳丘の円墳と墳丘を持たない横穴がそれぞれ300基。それが標高150〜450mの間に点在するといふ珍しい古墳群。しかも今後の調査でさらに増えると言われている奈良県で最大級の規模を持つ後期の群集墳です。



4



5



3



6

## ちよつと足を延ばせば

### 7 笠そば(桜井市)

山奥でこんなにおいしいおそばに出会えるなんて！自家農場で栽培したそば粉で打った格別の味わいをどうぞ。

MAP A・J1



# 大和高原 エリア

## 「輝跡」



郷の道安 コース



神の手による純な輝き。かつてこの地に舞い降りる。

### 1 氷室神社

【ひむろじんじや】  
朝廷からも厚い崇敬祀られているのは氷の神様允恭天皇時代(430年)の頃に創祀されたと伝わる日本でも珍しい「氷の神様」を祀った神社。この地域では「氷」を冬期に作って保存し、夏になると朝廷へ献上していました。そのため、皇族からの崇敬が大変厚く、ほかにはない待遇が与えられていたと伝わります。今では簡単に手に入りますが、古代では「氷」がいかに貴重であったかがわかります。【MAP B・D 4】

### 2 復元氷室

【ふくげんひむろ】  
古代そのまゝの氷室が出現！平城京長屋王屋敷跡の調査で発見された資料に従って再現され、毎年、7月の海の日に「氷まつり」が行われます。【MAP B・D 3】



### 3 蔵輪寺

【ぞうりんじ】  
大仏を再生した男の菩提寺  
焼失した大仏の頭部を作り直した山田道安の菩提寺。彼は永禄6年(1563年)から10年間ここに住まいし、絵画や彫刻などに打ち込みました。本堂裏には今も道安親子の墓や山田一族の墓があります。【MAP B・C 2】



毎年10月中旬に行われる神興渡御式。古来の装束を纏って練り歩く姿は見もの！

### 4 春日神社

【かすがじんじや】  
由緒ある鰐口を鳴らして境内へ  
朱塗りが映える下山田の鎮守。「応永廿三年卯月四日敬白大願主藤原国」の刻銘がある鰐口(わにぐち)鐘は市指定の文化財です。【MAP B・B 2】



### 9 大念寺

【だいにんじ】  
人々を守る、見事な十三仏碑  
その威容と有難さに目と心が惹かれます。高さ約2mの岩に、虚空蔵菩薩をはじめ13の諸像が彫りこまれた十三仏碑(室町時代後期)があるお寺です。【MAP B・G 6】

### 10 塔の森

【とうのもり】  
その獨創性、1300年前の作  
もとは十三重だったそうですが、風化によって二重基壇の上に六角形の層塔が6層残のみ。しかし、細やかで個性あふれる姿は今も色褪せません。【MAP B・B 5】



### 5 クサ地藏

【くさじぞうじ】  
川端に佇む病治しのお地藏さま  
かわいのお地藏さまなので少しためらいますが、クサができたらお地藏さまの同じところに泥を塗って祈ると治してくださると伝えられています。【MAP B・C 3】

お寺が不運にも火災にみまわれたときも、婆羅門杉はその生命力で生き残った！

### 6 七曲り峠

【ななまがりとうげ】  
険しい峠道に、優しい地藏石仏  
その名のとおり曲がりくねった道が続く険しい峠道。頂上には鎌倉彫刻の錫杖と宝珠玉を持ったふっくら美しい仏像が立っています。【MAP B・B 6】

### 7 下之坊

【しものはう】  
生命の力。自然の神秘的造形  
2本の婆羅門杉が、山門の代わりの如く寺正面の石段の上にそびえ立ち、寺の歴史とかつての繁栄をしのばせています。【MAP B・B 5】

### 8 山田岩掛城跡

【やまだいわかけじょうあと】  
山田一族の栄華の名残り  
一説によると拡張の途中、山田氏が没落して未完成に終わってしまったとも。布目川の山肌に道安遺跡の碑と不動明王の磨崖仏が残されています。【MAP B・B 2】





# 花ごよみ

flower calendar

梅

3月中旬

天理ダム周辺

桜

4月上旬

石上神宮  
天理ダム風致公園  
布留川沿い(天理参考館付近)  
内山永久寺跡

菜の花

4月中旬

山の辺の道沿い

つつじ

5月上旬

長岳寺  
天理教教会本部(西側参道)

かきつばた

5月中旬

長岳寺

みかんの花

5月中旬

山の辺の道沿い

花しょうぶ

6月上旬~

豊田町

彼岸花

9月中旬

山の辺の道沿い

コスモス

9月下旬~

山の辺の道沿い

いちよう並木

11月上旬~

親里大路 ほか

紅葉

11月中旬~

長岳寺  
石上神宮

# 年中行事カレンダー

Annual Events Calendar

## 1 January

- 1日 石上神宮、大和神社、天理教など「元旦祭」
- 4日 大和神社「御弓始祭」
- 4日 天理教「鏡開き」
- 5日 天理教「お節会」(~7日)
- 8日 丹波市町「八日恵美須祭」
- 13日 藤井町「鬼打ち」
- 26日 天理教「春季大祭」



八日恵美須祭



鬼打ち



新年の始まり

## 2 February

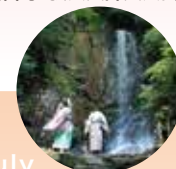
- 節分の前夜 石上神宮「玉の緒祭」
- 節分の夜 大和神社「粥占祭」
- 第1土曜日 樺本町「はにわ祭」
- 10日 大和神社「御田植祭」
- 19日 石上神宮「祈年祭」



はにわ祭

## 4 April

- 3月下旬~ 石上神宮外苑公園「天理の桜ライトアップ」
- 4月上旬
- 1日 大和神社「ちゃんちゃん祭」
- 15日 東井戸堂町「八王子さん」
- 18日 天理教「教祖誕生祭」
- 21日 長岳寺「弘法大師大法会」



桃尾の滝開き

## 5 May

- 3日 新泉町「野神祭り」



ちゃんちゃん祭

## 6 June

- 16日 山田町「虫送り」
- 30日 石上神宮「でんでん祭」



虫送り



でんでん祭

## 7 July

- 1日 氷室神社「献水祭」
- 14日 樺本町「祇園祭」
- 中旬 樺本灯火会
- 第3日曜日 桃尾の滝開き
- 海の日 福住「氷まつり」
- 26日~ 天理教「こどもおぢばがり」(~8月4日)



氷まつり

## 9 September

- 中旬 山の辺のあかり「柳灯会」
- 23日 大和神社「紅しで踊り」



山の辺のあかり



## 10 October

- 1日 石上神宮「榜示さらえ」
- 第2日曜日 和爾下神社「秋祭」
- 第2日曜日 氷室神社「秋祭」
- 15日 石上神宮「ふるまつり」
- 15日 伊射奈岐神社「秋祭」
- 26日 天理教「秋季大祭」



ふるまつり

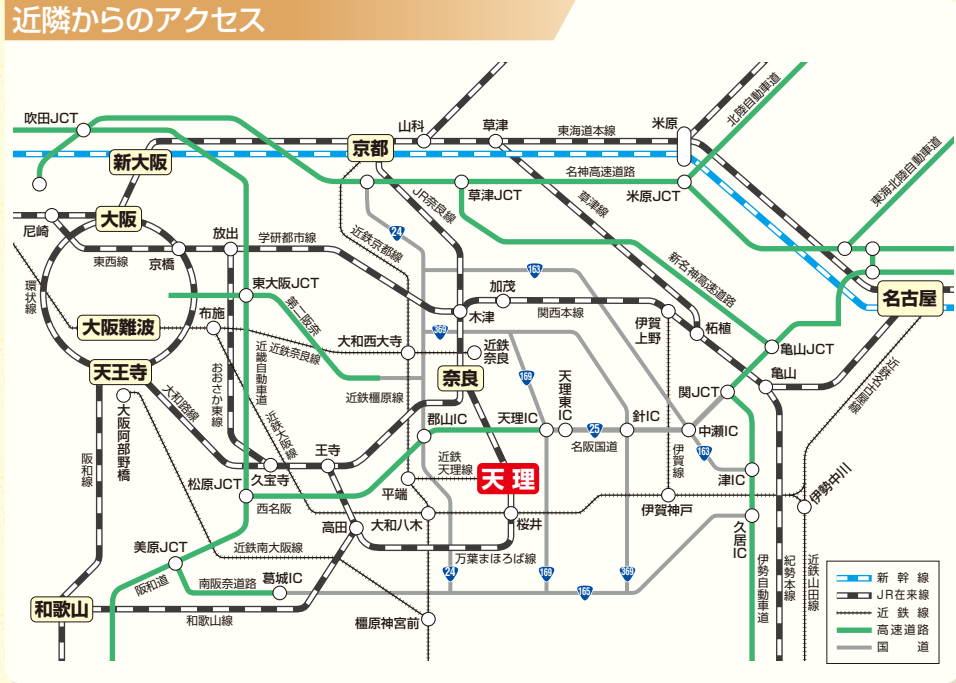
## 11 November

- 22日 石上神宮「鎮魂祭」

## 12 December

- 23日 福住町別所「さる祭り」





### 電車利用

- ◆【近鉄難波駅】(快速急行29分) → 【西大寺駅】(急行16分) → 【天理駅】
  - ◆【JR大阪駅】(大和路快速42分) → 【奈良駅】(普通13分) → 【天理駅】
  - ◆【近鉄京都駅】(急行35分) → 【西大寺駅】(急行16分) → 【天理駅】
  - ◆【JR京都駅】(みやこ路快速41分) → 【奈良駅】(普通13分) → 【天理駅】
- ※乗り換え時間は含みません。

### 車利用

- ◆大阪方面より【西名阪松原IC】(約30分) → 【天理】
- ◆名古屋方面より【東名阪、名阪国道】(約2時間) → 【天理】

### お問合せ

名称	電話番号
JR天理駅 (JR西日本お客様センター)	0570-00-2486
近鉄天理駅	0743-62-0024
奈良交通 (奈良営業所)	0743-58-3030

### タクシー

名称	電話番号
近鉄タクシー 天理営業所	0743-63-1131 0120-757-489
天理服部タクシー	0743-62-1666 0120-721-666
長柄タクシー	0743-66-0088 0120-354-088
クラモトタクシー	0743-62-1281
カイナラタクシー 天理営業所	0743-65-3326
日の丸タクシー 柳本営業所	0743-67-0235

### レンタサイクル

名称	電話番号
レンタサイクル吉本	0743-63-1127
バイクカラー 奈良天理店	0743-61-5805

JR・近鉄天理駅下車すぐです。

## 天理の歌碑めぐり

山の辺の道には柿本人麻呂、松尾芭蕉だけでなく、小野小町や僧正遍昭、龍王山城の武将・十市遠忠など天理にゆかりの深い偉人たちの歌碑がたくさん建てられています。これらを訪ね歩き、制覇する・・・なんていうのも天理のテーマウォーキングの楽しみです。

**参** 未通女等が袖布留山の瑞垣の久しき時ゆ思ひき吾は  
影媛「日本書紀」  
標本町、和爾下神社の参道脇

**巻** 石の上布留を過ぎて麓枕高橋過ぎ物多に大宅過ぎ春日春日を過ぎ妻隠る小佐保を過ぎ玉篋には飯さえ盛り泣き泣ら行くも影媛あはれ  
柿本人麻呂「万葉集」巻第4～501番  
石上神宮参道

**四** 余道を引手の山に杖を置きて山路を行けば生けりともなし  
石上布留の高橋高々に杖が待つらむ夜そ更けにける  
柿本人麻呂「万葉集」巻2～212番  
中山大塚古墳の南、山の辺の道沿い

## 歌碑めぐりマップ

天理市周辺の歌碑の位置を示すマップ。1から9までの番号が振られた歌碑のイラストと、その詳細な説明が記載されています。

**1** うくひすを魂にねむるか嬌柳  
松尾芭蕉「虚栗」  
在原神社境内

**2** 天下おさまる時を朝夕の月にも日にも先いのる哉  
十市遠忠「百首自歌合」  
天理市トレイルセンター内

**3** さとはあれて人はふりにしやどなれや庭もまがきも秋ののらなる  
僧正遍昭「古今和歌集」巻第4 秋歌上  
石上神宮山の辺の道沿い

**4** うち山やとざましらずの花ざかり  
松尾芭蕉「大和願札」  
内山永久寺跡の本堂西北隅

**5** 山の辺の道ははるけく野路の上に乙木の鳥居朱に立つ見ゆ  
東歌(池田源太)  
乙木町、山の辺の道沿い

**6** 草臥て宿かる比や藤の花  
松尾芭蕉「笈の小文」  
三味田町の藤の標にあり

**7** あしひきの山川の瀬の響るなびに弓が嶽に雲立ち渡る  
柿本人麻呂「万葉集」巻第7～1088番  
萱生町北の山の辺の道沿い

**8** 天下おさまる時を朝夕の月にも日にも先いのる哉  
十市遠忠「百首自歌合」  
天理市トレイルセンター内

**9** 玉かぎるタサリ来れば狼人の弓月が嶽に霞たなびく  
作者不詳「万葉集」巻10～1816番  
柳山古墳南側の休憩所前

## おすすめウォーキングコース Walking courses

### ① 山の辺の道(南)コース

奈良盆地の東に連なる美しい青垣の山裾を縫うように続く「山の辺の道」。沿道には今も、記紀・万葉集ゆかりの地名や伝説が残り、神さびた社や古寺、古墳などが訪れるひとを古代ロマンの世界へとご案内します。

- 約13km
- 天理駅
  - 石上神宮
  - 長岳寺トレイルセンター
  - 崇神天皇陵
  - 大神神社
  - JR三輪駅

### ② 山の辺の道(北)コース

石上神宮から影媛ゆかりの布留の高橋をわたり、青垣の山裾をたどって北へ。影媛伝説のあとを追いながら弘仁寺・正暦寺・円照寺など、山あいに隠れるように点在する清らかな寺々を訪ねます。

- 約11km
- 天理駅
  - 石上神宮
  - 布留の高橋
  - 白川ダム
  - 弘仁寺
  - 円照寺バス停

### ③ 龍王山歴史と健康の道コース

龍王山へは3つのハイキングルートが整備されています。どのルートを組み合わせても、変化にとんだコースを楽しめます。南城跡のある山頂からは、大和三角山をはじめ、遠く大阪湾まで望むことができます。

- 約11km
- 天理タムバス停
  - 藤井・田龍王社
  - 南城跡(龍王山山頂)
  - 龍王山
  - 古墳群
  - 不動石仏
  - 長岳寺トレイルセンター
  - 上長岡バス停

### ④ 大国見山展望コース

ピラミッド型の美しい山容を誇る大国見(国見山)の山頂からは、眼下に天理市街と奈良盆地が開け、生駒山から奈良奥山方面まで一望できます。過ぎ去った歴史のロマンに思いをさせながら、山歩きの魅力も満喫できるコースです。

- 約14km
- 天理駅
  - 石上神宮
  - 桃尾の滝
  - 大親寺(龍福寺跡)
  - 大国見山山頂
  - 天理駅

### ⑤ 上街道コース

上街道は古代上ツ道(かみつみち)と呼ばれ、北は奈良坂から南は桜井、山田道を経て藤原京に至る幹線道路のひとつで、柿本人麻呂ゆかりの歌塚や、能「井筒」の舞台になった在原寺跡(現:在原神社)など、見どころもいっぱいです。

- 約11km
- JR標本駅
  - 和爾下神社
  - 在原神社
  - 大和神社
  - 史跡黒塚古墳
  - JR柳本駅

### ⑦ はにわの里コース

在原平・柿本人麻呂ゆかりの地でもあり、また、東大寺山古墳をはじめおびただしい数の古墳が点在するなど、まさにいにしへのロマンと万葉びとの心にふれるみちすじといえます。

- 約10km
- JR標本駅
  - 在原神社
  - 和爾下神社
  - 白川ダム
  - 檜神社
  - JR標本駅

### ⑧ 道安の郷コース

永祿年間に東大寺大仏殿が時の兵火に焼かれた際、大仏の顔をデザインし修復に貢献した山田道安の足跡を辿るコースです。道安が城主とされている山田岩掛城跡など、山田道安が確かにここに生きた息吹を感じることができます。

- 約13km
- 山田公民館
  - 道安遺跡
  - 蔵輪寺
  - 復元氷室
  - 春日神社
  - 山田公民館

### ⑥ 卑弥呼の里コース

卑弥呼の鏡ともいわれている三角縁神鏡が33面も出土したことで有名な史跡黒塚古墳をはじめ、数多くの古墳が点在している古代ロマンあふれるコースです。特に崇神天皇陵付近の景色は、多くの写真愛好家が訪れる場所となっています。

- 約3.5km
- 長岳寺駐車場
  - 崇神天皇陵
  - 史跡黒塚古墳
  - 五智堂(真面堂)
  - 人麻呂万葉歌碑
  - 長岳寺駐車場

### ⑨ 七曲り道コース

峠から西へつづら折の坂道が続くことから「七曲り道」と言われ、昔は地元の人々の生活道として重要な役割を担っていました。コース上には、氷室神社をはじめ、古刹・下之坊や鎌倉時代の地藏石仏などみどころがいっぱいです。

- 約9km
- 氷室神社
  - 十王仏
  - 下之坊
  - 七曲り峠
  - 尻冷やし地藏
  - 氷室神社

## ウォーキングの楽しみ方案内

### その1

現地のプロが山の辺の道をご案内・ぜひご利用ください!

### 天理市山の辺の道ボランティアガイドの会

自分で歩くだけではわからない隠れスポットや、そこに伝わるいわれや文化、また見学のコツなど、現地を熟知したボランティアガイドのご案内。

- ・ガイド中の事故などの責任は負いかねます。
- ・ご利用の申し込み、お問合せは、下記までご連絡ください。

お問合せ  
天理市山の辺の道ボランティアガイドの会事務局  
〒632-8555 天理市川原城町605  
TEL 0743-63-1001

### その2

### 天理市内の宿泊施設

- ◆奈良プラザホテル [MAP] A・F7を西へ  
TEL 0743-64-1126 〒632-0084 天理市嘉福町600-1
- ◆ビジネスホテル喜楽荘 [MAP] A・F6  
TEL 0743-62-1668 〒632-0016 天理市川原城町366-2
- ◆ホテルいこい [MAP] A・E6  
TEL 0743-62-0030 〒632-0016 天理市川原城町298
- ◆ビジネス旅館やまべ [MAP] A・E7  
TEL 0743-63-4730 〒632-0017 天理市田部町543

### その3

### 観光のお問合せ

- 天理市産業振興課 [MAP] A・F6  
TEL 0743-63-1001 FAX 0743-62-2880
- インフォ&ラウンジコフ内 [MAP] A・F7  
インフォメーション  
TEL・FAX 0743-61-5544
- 天理市トレイルセンター [MAP] A・J5  
TEL・FAX 0743-67-3810

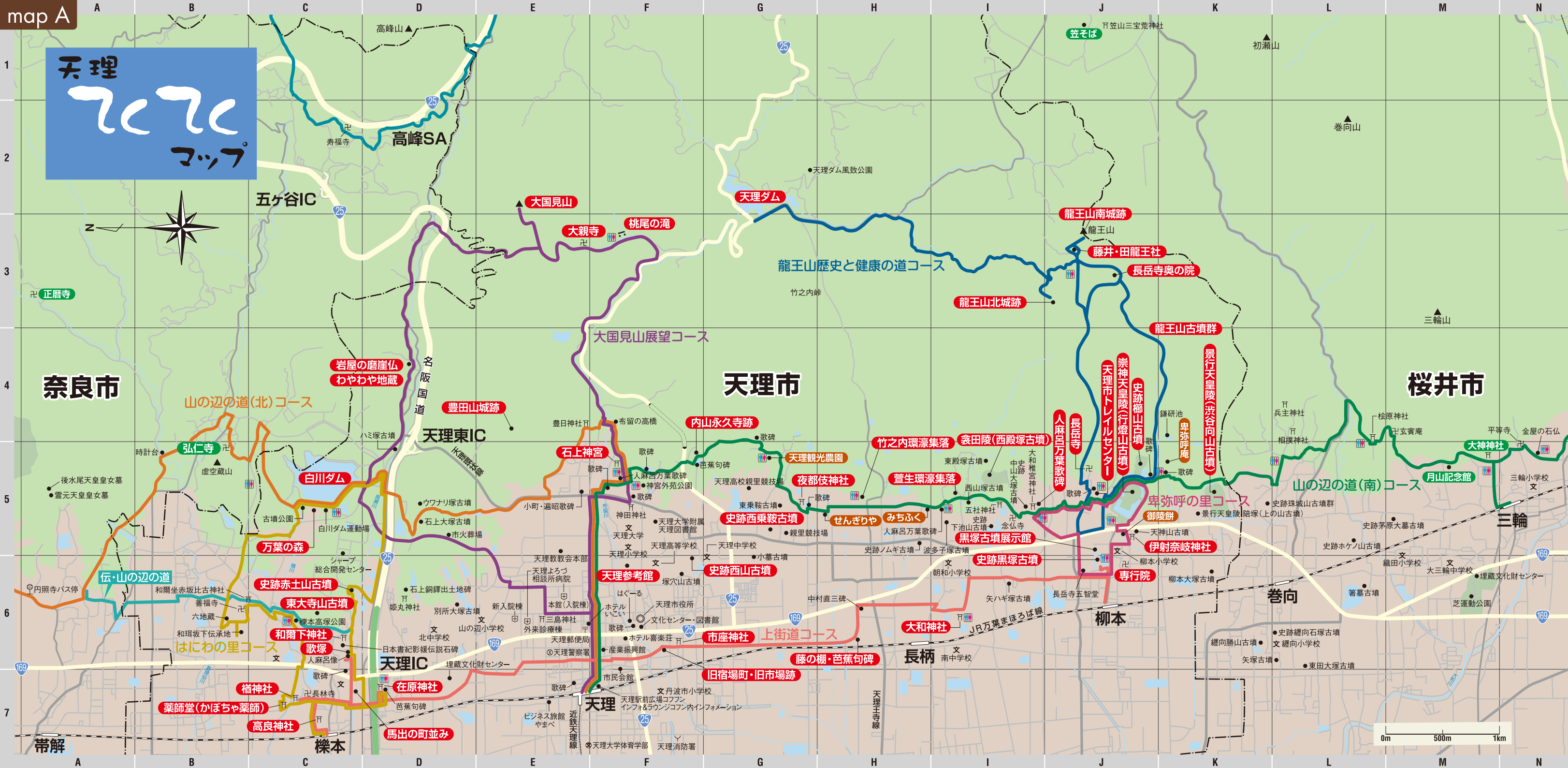
天理市ホームページ  
<http://www.city.tenri.nara.jp/>  
めぐみめぐる てんりサイト  
<https://megumimegurutenri.com>  
ナビ天理・奈良  
<http://www.navi-tenri.jp/>  
天理市観光協会ホームページ  
<http://kanko-tenri.jp/>

## ノルディックウォーキングで山の辺の道を歩こう

～ノルディックウォークボール無料レンタルのご案内～  
天理駅前広場コフインフォ&ラウンジコフ内インフォメーション [MAP] A・F7、  
天理市トレイルセンター [MAP] A・J5 で無料貸出&回収サービス。  
[貸出・回収時間] 9時～16時



# 天理 てくてく マップ



- 山の辺の道(南)コース
- 山の辺の道(北)コース
- 龍王山歴史と健康の道コース
- 大國見山展望コース
- 上街道コース
- 卑弥呼の里コース
- はにわの里コース
- 道安の郷コース
- 七曲り道コース

遊 を楽しむ。

# 行ってきました! 買ってきました! 天理のイチオシ

●天理観光農園

## みかん狩り、あわ餅つき



恋の予感?  
このあわ餅を食べると、  
必ず恋人に逢える  
といわれている...



あわ餅

天理観光農園

[MAP] A・G5

奈良県天理市園原町183 ☎0743-66-1663  
10:00~16:00/月曜定休(※祝日の場合は翌日休)  
食べ放題大人800円、子ども700円、園児500円(税込)  
※あわ餅つきは5名以上で予約受付です。  
[交通] 電車: JR・近鉄天理駅下車、車約10分  
車: 名阪国道天理東ICから約10分

●長岳寺

## 絵解き説法と庫裏でのお食事



## なるほど、これって私たちの心へ 問いかけてるんだ。

全長11m、9幅の掛け軸からなる一枚の極楽地獄図。描かれている地獄の様子に背筋がゾクゾク...狩野山楽はなんでこれを描いた?と調べてたら、かつては参拝者に勧善懲悪を説法するためのものだったそう。でも今は「私たちの心に巣食う三悪道(地獄、餓鬼、畜生)を問うているのですよ」と絵解き説法でご住職は教えてくれました。うん、背筋がシャキッとしました。



長岳寺

[MAP] A・J5

奈良県天理市柳本町508 ☎0743-66-1051  
9:00~17:00(年中無休)  
拝観料 大人400円、大学・高校生350円、中学生300円、  
小学生250円、小学生未満無料  
※絵解き説法は毎年、10月23日から11月30日に行われています。  
[交通] 電車: JR万葉まほろば線柳本駅下車、東へ徒歩約20分  
車: 西名阪自動車道天理1Cから国道169号を南へ約6km

## おいしい体験してきたよ。

オナカにもおいしくて、アタマや、カラダにもうれしい  
そんなどこにもない“味”を探して天理の町をブラブラ  
と歩いてきました。

## 旬のみかんは、シアワセの味でした。

みかん狩りは食べ放題! さくらんぼ摘みなど四季折々の果実狩りが楽しめる園内は自由に散策OK。カフェでは収穫した野菜を使ったランチや自家製果物のスイーツやジュース、50年以上変わらぬ味の「あわ餅」に舌つづみ。あわ餅つき体験もできるんです。

●天理大学附属天理参考館

## 世界の生活文化と考古美術の博覧物館

## 山の辺の道の近くに こんなすごい博物館があるなんて。

同じような建物が並んでいて最初は場所が分からなかったんだけど、入ってみてビックリ! 世界各地の時代や地域に分かれた展示品の数々...音声ガイドプレーヤーも無料で借りられ、館内をゆっくりと見て回ることができました。

天理大学附属天理参考館

[MAP] A・F6

奈良県天理市守目堂町250 ☎0743-63-8414  
9:30~16:30(最終入館16:00)火曜定休  
(※祝日の場合は翌日) 4/28、8/13~17、年末年始休  
入館料 大人400円、小・中学生200円  
団体(20名以上300円)  
[交通] 電車: JR・近鉄天理駅下車、南東へ徒歩約30分  
車: 名阪国道天理東ICから南へ約3km

なんと重要文化財の  
庫裏で“にゅうめん”が  
味わえる! ☆  
とうめん  
セット



## 山の辺の道は果物ロード

山の辺の道を歩いていたら、どこからともなくいい香り?と  
思ったその正体は、道沿いで育てられている果物たち。温州  
みかん・はっさくなどの柑橘系、干してよし、食べてよしの柿  
などなど、道行く人を心地よい香りとその姿で誘惑してくれ  
ちゃいます。それと、忘れちゃいけないのがイチゴ。天理は  
関西有数のイチゴ栽培地で「あすカルビー」や「とよのか」は  
大人気。食べたい!と思ったら無人販売所で買えるので、これを  
には季節ごとの果物や野菜、草花が一杯。これもまた楽しみ  
のひとつです。



## りんちゃんのごっそり耳うち

◎私も大好きな名柿・刀根早生柿は  
ここで生まれたんですよ

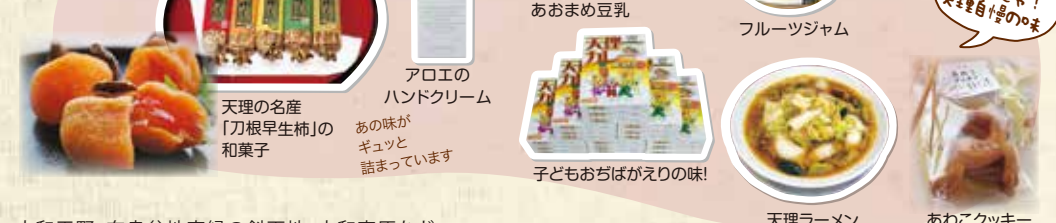
秋に山の辺の道を歩くと、たわわに実る柿畑や  
軒先に吊るされた柿すだれが目にとまります。その  
多くは「富有」「平核無」と並んで日本の柿の三大  
品種に挙げられる「刀根早生柿」です。なんと、  
萱生町はこの柿の発祥の地なんです。やわらかくて  
ジューシーで、色も  
きれい。私も秋に  
なったら早くでき  
ないかなあと待つ  
日々。みなさんもぜひ  
一口食べてみてね。



日本最古の道は、おいしい薫りにあふれてる?!

おみやげに、記念品に、宝物に

## TENRI'S SPECIAL



大和野平、奈良盆地東縁の斜面地、大和高原など  
変化に富む風土に恵まれた天理市。豊かな自然が  
育んだ農産物をはじめ、「もてなしの心」をこめた  
特産品や名物がたくさんあります。天理ならではの  
逸品を旅のはじめに、しめくり...ご家族や  
お友達にいかがでしょうか。昔も今も変わらない  
「天理のええもん」に出会えるかも。

## こんなところでてんりのええもん!

- 天理市トレイルセンター 天理市柳本町577-1 TEL.0743-67-3810
- コフアンショップ 天理市川原城町816 TEL.0743-62-1206

わが街とくさんネット **てんり わが街** 検索

※一部お取り扱いしていない商品もございます。



# ふるさと 歴史探訪

古き良き時代の香りを求めて

そこに生きた人々の喜びや悲しみ、そして祈り。記録ではなく、人々の心を渡り語り継がれる歴史がここにあります。



## 内山永久寺跡

### 栄華の儚さに、静けさの中でただ立ち尽くす、内山永久寺跡。

目を閉じて想像してみてください。浄土式回遊庭園を中心に、本堂、灌頂堂、八角多宝塔、三重塔など50以上の塔堂が並ぶ大伽藍。五町四方の寺域を持ち、東大寺・興福寺・法隆寺に次ぐ待遇を受ける大寺とはどんな美しい姿だったろうかと。とても信じられないかもしれませんが、ここはかつて西の日光と讃えられた「内山永久寺」の跡。永久年間(1113年～1118年)に鳥羽天皇の勅願で創建され、室町から江戸時代にかけて栄華を誇りました。しかし明治の神仏分離令、廃仏毀釈を受けてからは衰退。堂宇や什宝は破壊され、貴重な仏像や經典等は国内外に散らばってしまいました。ま

た、僧侶たちは還俗を証明するために巻き割りで本尊の文殊菩薩を割ったとも言われ、その激動の歴史にはただ驚くばかりです。こうした歴史を知って今の景色を眺めれば、この何もない景色に少しばかり悲しみ色が漂っているようにも思えます。当時の人々はどんな気持ちだったのでしょうか。問いかけ、耳を澄ましても答えは山々を渡る風音にかき消され聞こえることはありません。

### 句碑

苦かりし名俳人、その美しさに驚く  
山山やとぎらざるの花ざかり 宗房



ん、誰?と思いきや実はこの名、芭蕉が若い頃名乗っていた“号”。松尾芭蕉は江戸に出る以前、出生地の伊賀上野に住んでおり、この句はその頃ここを訪れた時に…と考えられます。内山永久寺へお参りに来たが、よその町から来る人には知られていない桜が咲き誇っている様が詠まれており、さすがの名俳人も、その華やかさと美しさに驚いたことが伺えます。

### 撰社出雲建雄神社拜殿(国宝)

#### 幸運にも生き残った永久寺との出会い

石上神宮境内の奥。静けさに満ちた高台に出雲建雄神社があります。ここに建てられている拜殿、実は内山永久寺にあったもの。運良く破壊を逃れ放置されていた永久寺鎮守四所明神の拜殿を、1914年に移築してこの神社の拜殿としました。威風堂々としていながら、繊細な美しさも併せ持つその姿に往時の名残を感じることができます。

### 伝説 「ジャンジャン火伝説」

今にも雨が降りそうな夏の夜、龍王山に向かい「ホイホイ」と叫ぶと、城跡からジャンジャンと轟音をたてて火の玉が降り注ぎ、叫んだ人を焼き殺してしまう…。室町から戦国時代を通じてこの地方で隆盛を誇るものの滅んでしまった豪族・十市一族。こうした悲運の歴史から生まれた伝説です。なんと、ジャンジャン火に襲われた武士が誤って斬ったという首斬地蔵が残っていたりして、未だ兵連の悲念が漂っているのかもしれません。



## 檀神社

### 子は宝。その祈りは今も昔も変わることなく、檀神社。

祀られている訶黎帝母(かりていぼ)とは鬼子母神のこと。このご神体もっているザクロの実が種子の多い果実であることから、多産の御利益があるといわれ子供の守護神として全国から信仰を集めます。この御神徳によって授かった子供には、『檀』『奈良』の字を頂いて命名するという風習もあるそうです。また境内には実増井(三桝井)の井筒があり、この井戸水は子供を授かる霊水ともいわれています。今日もご神体にじっと手を合わせる親御さん、それは数百年前から変わらない祈り・願いの風景です。



### 鳥居

不思議な神門對策に驚く  
由緒正しき鳥居

この神社を訪れて最初に目に入るのは竹の節?のような輪を持つ鳥居。実はこれ、銅板で作られており、その珍しい佇まいは日本書紀にも記されている由緒あるものです。



## 二階堂と下ツ道

### 歴史が重なっているから、いろんな想像が楽しい、二階堂と下ツ道。

3つの古道のうち藤原京から、最終的には平城京の朱雀大路へと走る一番西側の道。

途中には聖徳太子の妃・膳夫姫(かしわでひめ)ゆかりの膳夫寺があったと伝わるのですが、現在その場所には「半脚地藏菩薩像」を祀る「二階堂」が建てられています。この地藏堂、お堂が二階造りに似ているところからその名がついたと「大和名所図絵」にも記されているほどのもの。まだ新しさを残すお堂を眺めながら、偉人ゆかりのお寺はどれほどのものであったかと想像にふけるのもこの味わいです。

### 伝説 珊瑚珠川にかかる橋に残された 悲恋伝説「嫁取り橋」

女を見れば川に引きつりこんでしまうこの大蛇。それは、一途な恋が実らず変わり果ててしまったお茶屋の娘コマノの姿。狐は以前庄屋さんに助けてもらった恩に報いるため、石上神宮から神剣を借り見事に退治しました。村人はその勇気に感謝するとともに、大蛇の成仏を願い、その骸を村に埋めました。現在ではコマノの恋も悲しいものであったとして、その霊も一緒にそのお墓に眠っています。

### 伝説 弘法大師の思いが、 枯れることなく町を潤した「勝泉井」

ある夏、この地を訪れた弘法大師。のどが渇いたのでお水をもらおうと白く濁っていました。「こんな水しか…」と申し訳なさそうなお百姓さんに、弘法大師は錫杖で井戸を掘ると、綺麗な水が湧き出しました。その名はこれにちなみ「泉が勝つ」という思いを込めたもの。以来、干ばつで他の井戸が枯れてもここだけは人々の暮らしを潤してきました。必要な分があれば、みんな幸せになれる。そんな教えをそこに見ることができます。

## 中ツ道と告知札

### さて、都の人の協力により 牛は見つかったのでしょうか?

奈良盆地を南北に走る3本の古道、その真ん中が「中ツ道」。藤原京と平城京東辺を結ぶ幹線道路だったので、当時は往来が激しかったと思われるのですが、これを証明するものが平城京跡から見つかっています。それは大きさが1m近い告知札。そこには「往還の諸人に告知する。盗み取られた斑牛1頭、特徴は左右に本爪あり、6歳ばかり。この牛は11月30日に盗まれた。所在を御存じの方は、大和国

山辺郡長屋井門村まで必ずお知らせいただきたい。」と書いてあります。私たちと変わらない手法や願いどこか親近感を感じています。大切な牛、見つかっていると良いのですが…。

### りんちゃんのごっそり耳うち

#### ◎天理市の誕生



昔この一帯は山辺郡丹波市町、朝和村、福住村、二階堂村、磯城郡柳本町、添上郡様本町に分かれていたんだけど、昭和29年(1954年)4月1日、その力を結集することでさらに発展することを目標として合併、

一つの市となったんだけ。また天理の市章は、天理の「天」の文字を主に6つの円に現して梅花の形を作り、合併した6町村の和の精神による緊密な連携発展の意味を現しているんだけ。



謎に浸る。

わずか一箇所にこれほど古墳が集中するのはなぜ？  
その謎を解き明かせば、日本史が変わるのでは!?



もしやあの伝説の姫?!  
天理の古墳  
ミステリアス

謎を解くカギ その1

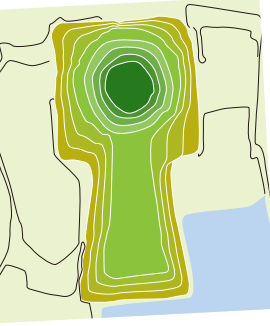
デザイン、大きさとも  
威容ある古墳たち。

権威を示すなら規模などにこだわればいいのですが...なぜか同時代の古墳としては独特のカチを持つ古墳たち。なにかに憧れた、あるいは近づこうとしたと考えるのは行き過ぎでしょうか...

史跡櫛山古墳

MAP A・J5

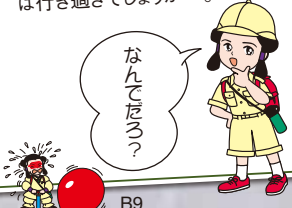
中央の円墳の両側に、四角の方墳という珍しい形をしています。



史跡西山古墳

MAP A・F6

下段が前方後方形、その上に前方後円墳をつくられた特異なつくりです。



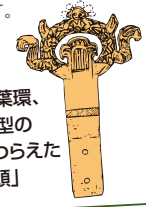
謎を解くカギ その2

大量に出土する宝器。

貴重なだけじゃなくて、日本史の一頁を飾る宝器が様々な古墳から出土。もちろん大和王権の中心地であったことにも起因しますが、それでもなぜこの地に、集中して納められることになったのでしょうか...

東大寺山古墳 MAP A・C6

あの金印に次ぐ発見「中平□年」銘大刀  
刻まれた24文字の中に、中国後漢の184~188年にあたる「中平年」が記されています。年代が分かる遺品としては金印に次ぐ貴重なものです。



中央に三葉環、周囲に鳥型の飾りをつらえた「大刀柄頭」

史跡赤土山古墳 MAP A・C6



大型で美しい12本の「円筒埴輪と朝顔形埴輪」  
祭祀遺構がよく残る。史跡赤土山古墳の埴輪から出土。高さ146cmもある朝顔形埴輪は、全体を赤く塗られ、ひときり異彩を放っています。



謎から核心へ

あの伝説の三角縁神獸鏡が33面も出土。

中国の歴史書「三国志」「魏志倭人伝」に魏の皇帝が卑弥呼に贈ったと記されている銅鏡。三角縁神獸鏡がその鏡であったと、それがここからこんなにも出土したということとは?!



史跡黒塚古墳 MAP A・J6

三角縁神獸鏡 (※写真はレプリカです) 邪馬台国の時代とされる3世紀頃、中国で作られたといわれる銅鏡。史跡黒塚古墳からは埋葬時に近い形で33面が出土しました。最大のもで重さ1kg以上、直径24.7cmもあります。\*天理市トレイルセンターではこのレプリカに触れることができます。

史跡黒塚古墳から銅鏡が大量に出土! 卑弥呼との関係は?

その謎を解くのはあなたかも!?

りんちゃんのごっそり耳うち

◎不思議と気持ちが癒されていく「衾田陵」  
山の辺の道から山のほうへ少し入った、さらに静かな場所。継体天皇の皇后・手白香皇女(たしろかのひめみこ)の墓とされている衾田陵があります。広がる柿畑を過ぎ、美しく手入れされた正面に立つと、不思議と心が透き通っていくように感じます。



時にふれる。

# 悠久の時と 出会う天理歴史燦歌

様々な歴史や人の想いが折り重なる場所には  
どこにもない深く、新しい文化が生まれる。  
そこに刻まれているのはなにか、  
あなたの全身で感じてみてください。

## ■その教え、その文化、尊し。世界から祈りの心が届く「天理教」

天理市はその名に冠している通り、天理教と深い縁を持つ宗教都市です。今も「おやさま」と崇められる教祖中山みきは、1838年この地で天理王命から天啓を受け、自ら筆を執り記した「おふでさき」をはじめ、親神の啓示の言葉を伝えて人々を教導し、今日の礎をつくられました。その教えは親神が望んで

いる人が明るく喜んで暮らす様子＝「陽気ぐらし」の実現のために、謙虚な気持ちを持ち、欲を捨て、平和で豊かな世界を目指すことが重要であると説かれています。その教えは町の文化として溶け込んでおり、信者さんの奉仕

活動によって美しくされている通りや、独特の建築様式を持つ建物、黒の法被を着て笑顔で通りを行く信者さんの姿に見ることができます。

### 天理参考館

世界各地の生活文化・歴史を知ることのできる資料や、考古美術に関する貴重な資料や宝物を収集・研究。こうした貴重な歴史、文化資料の一部を、常設展や特別展・企画展で見ることができます。また、重要文化財に指定される埴輪や、富雄丸山古墳から出土した三角縁神獣鏡なども収蔵されています。

### 天理教教会本部 神殿

神殿の中央の場所は「ちば」と呼ばれ、親神である天理王命を祀り、人間を創造された証しとして「かんろだい」が据えられています。その神殿をとり囲むように東西南北に礼拝場が配置され、世界中から多くの信者さんがここを訪れます。



## ■和歌集にも詠まれる

### 天理の避暑地「桃尾の滝」

高さ約23mの岩肌を流れ落ちる美瀑。春日断層崖の中では最大の滝です。「布留の滝」として和歌集にも詠まれ、あの芭蕉も訪れた景勝地。現在は夏でも凜とした風を感じることで避暑地として愛されていますが、古くからの行場として知られ、滝の中ほどには不動さまが、また滝壺の手前左側には不動三尊磨崖仏が見守っています。



## ■800年の時を、 その姿を持って表現 「下之坊の バラモシ杉」

幹周り約7m、高さ約30m。しかし驚くのはその大きさではなく威容です。生命の力をそのまま開放したかのような太く、もんどりうちながら天に伸びる枝振りを見るものを黙らせる迫力があります。1744年にここ普光山永照寺は火災にありましたが、それを乗り越えたというもうなづけます。

## 無形民俗文化財 (市指定)

### 紅しで踊り

大和神社・毎年9月23日開催

太鼓や鐘の音に合わせて振り上げる「しで」の動きが美しい。かつて大和神社に雨乞いをし、雨が降ったことに感謝して奉納したことが始まりといわれるお祭りです。



### 野神祭り

新泉町・毎年5月3日開催

子供の成長や集落の五穀豊穡を願い、子供たちが農具を使って田に見立てた砂神田を耕すという珍しいお祭り。麦藁や竹で作られた動物や農具が彩りを添えます。素蓋鳴神社で行なわれます。



### 虫送り

山田町・毎年6月16日開催

農家が無意識に殺生している虫を供養するために始まったお祭り。松明を持ち鐘や太鼓を鳴らしながら、夕刻の村中のあぜ道を練り歩く姿はとても幻想的です。



### さる祭り

福住町別所・毎年12月23日開催

猿神を退治して封じた結界を継承し、地元の安寧を願います。15才以下の男子のみで行われ、できるだけ長い縄を手締りして森さん(山の神)に行き、木(祠)を取り囲む木々を幾重にも縄で巻いて結界を作ります。



### りんちゃんのごっそり耳うち

## 「二上山の夕日」

万葉の時代から変わらぬ景色を、ここに「二上山の夕日」北の「雄岳」(517m)と、南の「雌岳」(474m)の間を沈み行く夕日が見せる神々しい時間。その風景は神聖な山として古くから人々に崇められてきました。先人が眺め祈ったであろう夕景は、今も崇神天皇陵から眺めることができるんだよ。



## 今も昔も変わらない風の薫り、穏やかな風情 「山の辺の道」

「日本書紀」にも記されている山の辺の道。道を行けばここを愛した歌人の碑、歴史深い建物、豊かな自然…もちろん当時から変わってはいらんだけど、風の匂いや穏やかな風情がくれる心地よさは古えから変わらない。きっとそれが今も山の辺の道に魅せられる人が多い理由だよ。



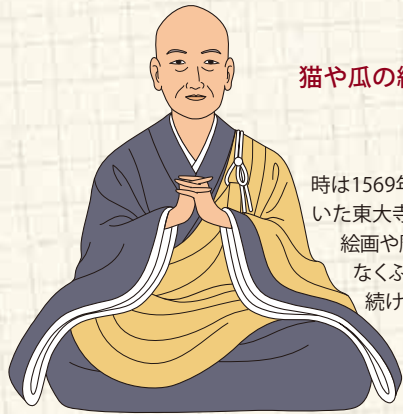
# 多士彩々 天理ゆかりのおごい人伝

実は優しい、ここだけの話し色男、ほんとは文武両道など。天理の歴史を彩った偉人たちはすごい業績はもちろん、こんな魅力的な一面も持った「いい人」たちなのです。

## 山田道安

猫や瓜の絵が好きだったという優しい一面も。今みんなが見ている大仏の顔は、この人の作です。

時は1569年、兵火に焼かれ首が落ちたまま放置されていた東大寺大仏。道安は自ら願主となり、頭部の修復に絵画や彫刻で素晴らしい作品を創造する力を惜しみなくふるいます。それから3年。ようやく完成したのが、今の大仏なのです。その後続けて大仏殿の修復にも取りかかりますが、志半ばでこの世を去りました。山田岩掛城主という立派な武士でありながら、猫や瓜を好んで描いたと伝わるその優しき心で修復された、本殿も見たかった気がします。



### 「山田岩掛城跡」

眼下に布目川を見下ろす尾根に立つ山田一族の居城。後に築城された馬場城を本城とし、山田岩掛城は支城の役割を担うことになります。このとき拡張工事が行われますが、山田一族の没落により未完に終わったともいわれています。

## 柿本人麻呂

彼ならではの言葉で、風景や心を描く歌聖。しかしその人生は謎に満ちて。

長歌19首、短歌75首が掲載される「万葉集」第一の抒情歌人、また山部赤人と並び歌聖と讃えられる天才。しかし、その独特の言葉やリズムはどのようにして身についたかなど、その人生は未だ謎に包まれおり、生地と伝わる樺本にも、和爾下神社の西に建てられた歌塚が残るのみです。



## 中山みきと 中山正善

心を伝え、志を広げる。ふたりの魂は今も息づく。

天理王命から受けた“心”を体現し天理教の礎を作った教祖中山みき。柔道を東京オリンピックの種目に加えるため側面協力したり、世界的な名著や世界各地の生活文化資料、考古美術資料を自ら集め、これを収蔵する天理大学附属天理図書館、天理参考館を作り上げた。さらには信者だけでなく一般の人も高度な治療が受けられる医療施設を開設したりと、教育・スポーツ・文化など様々な面で活躍。二代真柱としてその気取らない性格で、天理教そして日本文化を海外に伝えることを志した、天理名誉市民・中山正善。ふたりの尊き魂は、今もこの町の様々な場所で輝いています。

## 織田長益と尚長

茶を究めた父、柳本藩を築く子。そこに流れるのは信長の血。

戦国の紆余曲折を乗り越え、千利休に学び、利休七哲の一人に数えられるまでに茶道を極めた織田信長の実弟・長益（有楽斎）。その財を使い陣屋を構えて柳本藩の基礎を作った子・尚長。夢を究めようと邁進したふたりの姿は、天下統一という夢を追い求めた信長の血統を感じずにはおられません。



## 十市遠忠

誇り高き武人であり、文化を深く愛する。ふたつの顔を持つ男。

ある時は龍玉山に新たな城を築き、大和の北西部を手中に治めるなど八面六臂の活躍で十市一族の隆盛を作った名将。またある時は大和の歌人として「十市遠忠百首」など数多くの歌を残す文化人。その正体は…そう十市遠忠なのです。

### 「今も讃えられる文化的偉業」

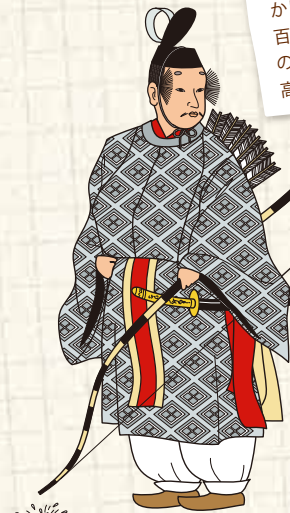
自らの歌を収めた「十市遠忠百首」、「五十番自歌合」、「百番自歌合」、「百五十番自歌合」、「夢想連歌」など数々の名歌集。また、書家の腕を活かした藤原定家撰の『拾遺百番歌合』など貴重な歌書の写本など、その創造は今も高く評されています。



## 在原業平

才能豊かにして稀代の美男子、恋愛が数多く描かれた伊勢物語のモデルに抜擢される?!

右馬頭、右近衛権中将、蔵人頭を歴任し、六歌仙、三十六歌仙として古今和歌集に30首も選ばれる歌詠みの才を持ち、しかも美男子とくれば、もてないほうがウソというもの。恋愛が多く描かれている伊勢物語は彼の人生が題材と聞くと、なるほど!とうなづいてしまいます。



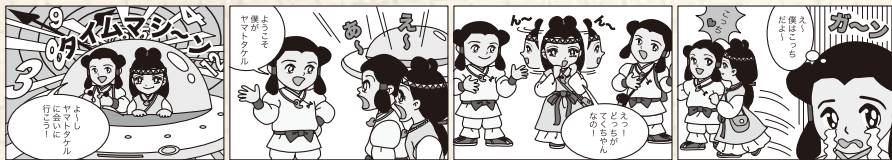
### 「在原神社」

在原業平とその父である阿保親王を祀る神社。業平が紀有常の娘とこの地に居を構えたと伝えられていますが、その名残は境内に残る筒井筒に見るのみです。

## 石上宅嗣と芸亭

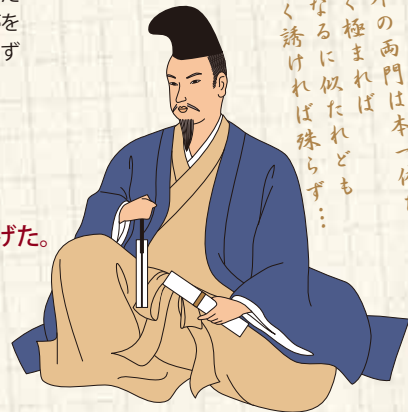
文化黎明の時代、日本初の図書館はこの男の手で産声を上げた。

大納言正三位という高い位にありながら、漢詩人としても名を知られた石上宅嗣。彼は旧宅に阿闍寺(あしゅくじ)を建立し、その傍らに書物を一般に公開した書庫を作ります。「芸亭(うんてい)」と名づけられたこれが、日本初の図書館といわれています。



※天理市マスコットキャラクター「てくちゃん」は日本武尊を、「りんちゃん」はそのお妃・弟橘媛命をイメージしています。

内外の両門は本一体たり  
漸く極まれれば  
異なるに似たれども  
善く誘ければ珠らず





美を眺める。

絶景! 妙景! 天理  
いちおしのビュー



龍王山から見た明石海峡大橋

見る人をいい顔にする、  
天理の景色たち。



龍王山から見た夜景  
写真左には二上山が見える



眺め

あ、あの三角って明石海峡大橋?  
関西でも有数の眺め「龍王山」

眼下には美しい大和平野、視線を上げれば葛城山系に二上山、さらにその向こうには、運が良ければ大阪湾、そして明石海峡大橋が! このおらかな眺め、ぜひ目と心でしっかり焼きつけてください。 [MAP] A・J3



龍王山から見た大和三山、葛城山系



彩り

まるで銀杏のトンネル!  
見事なまでの  
「銀杏並木」(親里大路)

銀杏並木は天理のシンボル。  
古木が多く、夏は緑、秋は黄色に通りが染まります。 [MAP] A・F6

夕景

沈む夕陽に、お濠が真っ赤に燃える  
「二上山の夕景」(崇神天皇陵から) [MAP] A・J5  
大和朝廷の祖「崇神天皇」のみが成せる神々しい夕景です。



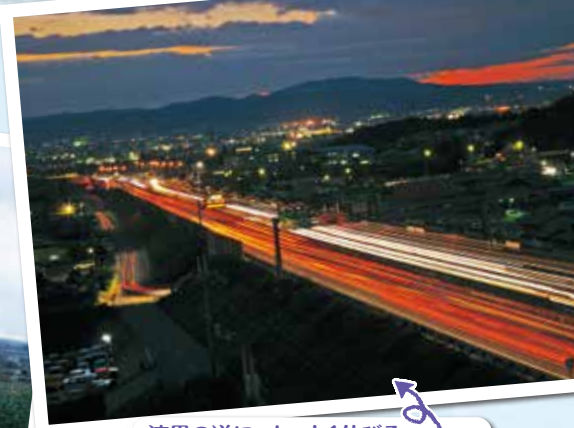
実り

季節の実りにしなる枝。  
「銘柿・刀根早生(とねわせ)  
発祥の地」(産生周辺)  
日本柿の三大品種の1つ「刀根早生」。  
食べたい!と思ったら道沿いの無人  
販売所で買えますよ。 [MAP] A・I5



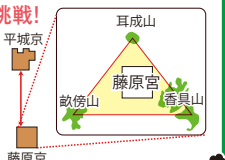
夜景

漆黒の道に、まっすぐ伸びる  
赤と白の線「名阪国道」(白川大橋から)  
家路を急ぐ人、どこかへ旅する人、灯された明かりが美しい線を描き出します。 [MAP] A・D5



りんちゃんの こっそり耳うち

◎三角と四角と線。その謎解きに龍王山から挑戦!  
大和三山に囲まれた日本最初の都城・藤原京でしょ。そこから遷都された美都・平城京に、2つを結ぶ古代官道。さらに大和の条里制。龍王山からだ全体を見渡せるから、なぜそこにあるんだろうとか、どうしてそうなったんだろうとか、いろんな謎解きも楽しめるんだよ。



どこにもない、6つの好奇心。



# 天理の素顔み〜つけた!

隠していたわけじゃないんだけど・・・

実は! 歴史深い町といういつもお会いする顔のほかにも

天理にはいろんな顔があるのです。

意外な、驚きの、納得の・・・、いろんな素顔。

というわけで、いつもの顔はA-sideにおまかせして、

こちらのサイドでは数ある中から、選びに選んで6つの素顔をご紹介します。



**美**を眺める。

## 1. 天理いちおしのビュー

古代から愛されてきた景色から、新名所まで、ココロの一枚はぜひここで。

▶ B3



**人**に出会う。

## 2. 天理ゆかりのすごい人伝

天理ゆかりの偉人たちは遺した偉業もすごいんだけど、その人柄もスゴイんです!

▶ B5



**源**を訪ねて。

## 5. ふるさと歴史探訪

史実に込められた人の想い。そこから生まれ、語り継がれる物語を訪ねて。

▶ B11



**遊**を楽しむ。

## 6. 天理のイタオシ

食べておいし、見てうれし、聞いて驚く! チェック必須のスポット&特産品。

▶ B13



**時**にふれる。

## 3. 悠久の時と出会う天理歴史火祭歌

美しく、強く、そしていつまでも。日本史をあざやかに映す天理文化との出会い。

▶ B7



**謎**に浸る。

## 4. 天理の古墳 ミステリーツアー

なんとその数1000以上! まだ謎だらけの古墳には、思わぬ発見が?!

▶ B9

A-side

山の辺の道を詳しくご案内したAサイドは表扉からご覧ください。

